かりや夢ファンド補助金公開審査会について

１　目的

市民からの提案を聞き、質問などを含めたコミュニケーションを行うことで、今後の刈谷のまちづくりに向けた知恵の交換や共感を育むとともに、提案事業の審査を行います。

２　開催日時・場所

（１）日時　令和７年１月１８日（土）　１３時～１５時５０分

（２）場所　審査会場：刈谷市民ボランティア活動センター

審議会場：刈谷市社会教育センター５０２実習室

３　申請団体

（１）まちづくり活動支援事業補助金：６団体（公開審査会での審査は２団体）

・スマイルリンク

・刈谷市赤十字奉仕団

・サブロー・ガルテン※

・亀城わっしょいプロジェクト※

・Liaison（リエゾン）※

・西三河レインボーフラッグス※

※申請見込金額５万円以下のため、公開審査会不要

（２）ＮＰＯ法人設立支援事業補助金：０団体

４　提案者によるプレゼンテーションと質疑応答・感想

（１）事業ごとに、以下の流れで審査を行います。

団体発表 7分 ⇒ 質疑応答 7分 ⇒ 感想 2分 ⇒ 審査記入 2分

（２）事業毎に、最初に質問する担当と感想を述べる担当を、予め決定します。２つ目以降の質問は、順番を決めませんので積極的にお願いします。

質問する際は、時間配分や内容のバランスに配慮をお願いします。普段の活動内容等団体自体を問う質問よりも、事業内容についての質問を優先してください。

感想を述べるのは、基本的には１人とし、提案を聞いてよかったところ、共感

したところ、改善してほしいところ、さらにステップアップするためのポイントなど、団体の今後の活動が活性化するような応援メッセージをお願いします。

（３）本部会で出た意見を取りまとめ、その内容を踏まえたプレゼンテーションをするよう団体に依頼します。

（４）質疑応答終了後、２分間で採点をお願いします。各提案の良かった部分・応援したい部分・改善部分などのコメントについても、審査シートに積極的にご記入ください。なお、ご記入いただいたコメントは、無記名で取りまとめ、団体宛てに審査結果と併せて送付します。また、審査シートは点数集計のため、全審査終了後に事務局が回収します。

（５）１月１１日（土）から１月１７日（金）に、刈谷市民交流センター１階ロビーにて、提案団体の活動概要や提案内容を紹介できる場所を設置します。そちらも是非ご参考ください。

５　審査方法

（１）審査は、公開審査によって行い、書面やプレゼンテーションを通して総合的に評価します。

（２）審査員は、夢ファンド部会員の皆様に務めていただきます。なお、審査委員長及び議事進行は熊澤部会長にお願いします。

（３）事業ごとに審査員の合計得点を平均し、提案事業の採択を決定します。

（４）審議により、事業の企画・運営・申請額等に再検討を必要とすると判断したものについては、「条件付」とします。

６　審議

（１）総合得点が高いものは、認定を前提とし、確認作業を中心に行います。

（２）基準点を満たしていない事業は、その理由を明確にして不採択とします。

（３）補助金交付の当落線上にある事業は、「総合的な評価」「審査員による得点の高低が大きい項目」等についてその判断理由を確認しながら、採点の内容を再確認します。

（４）各事業について、条件を付すべき内容がある場合は、指摘のポイントを整理します。

7　結果発表

（１）事務局から集計結果を発表します。ただし、今回の審査会はあくまでも補助金交付の認定団体を決定するものであるため、認定団体は改めて４月以降に交付申請をすることを伝えます。

（２）審議で「条件付」とされたものについては、結果発表時にその旨を伝えます。

（３）審査委員長から全体の講評を行います。

（４）審査結果は、すべての提案事業について、①得点結果、②条件付の場合は条件の内容、③コメント等を文書で記載し、後日郵送にて通知します。

（５）　条件付の事業については、後日期限を定めフォローアップ調査を行います。条件を満たしているか否かについて、審査委員長と協議を行い、第２回推進委員会（３月）にて議題として採択の可否を判断していただきます。

（６）審査結果は、採択された事業について、市ホームページにて公開します。（公開範囲：団体名、事業名、事業概要、得点）

（７）個別に情報公開を請求された場合には、審査員を匿名にして審査集計票（審査項目毎／審査委員毎の得点を記載）を公開します。

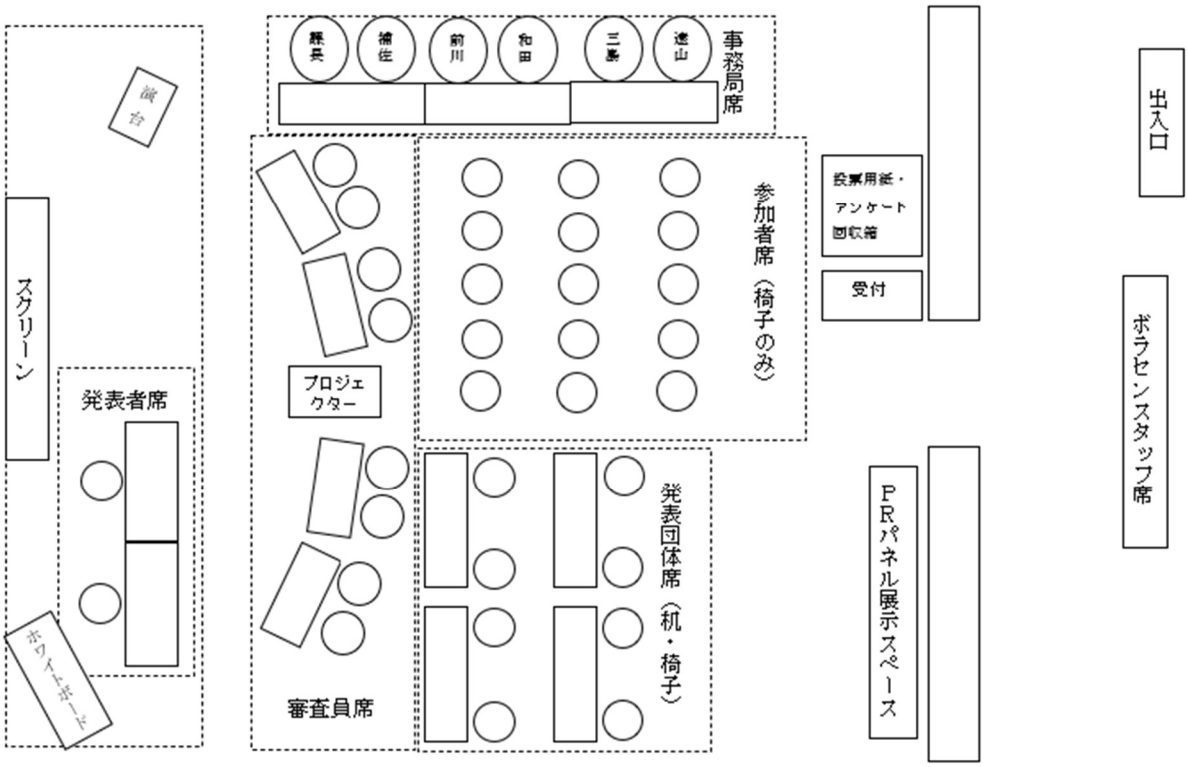
8　公開審査会プログラム

時　間		内　容
11:00	110分	事務局集合・準備
12:50	10分	**審査員集合**
13:00	30分	受付・審査員説明
13:30	15分	開会・概要説明
13:45	20分	プレゼン１
14:05	20分	プレゼン２
14:25	15分	集計
14:40	50分	審議
15:30	15分	結果発表・講評
15:45	5分	閉会
15:50	－	終了

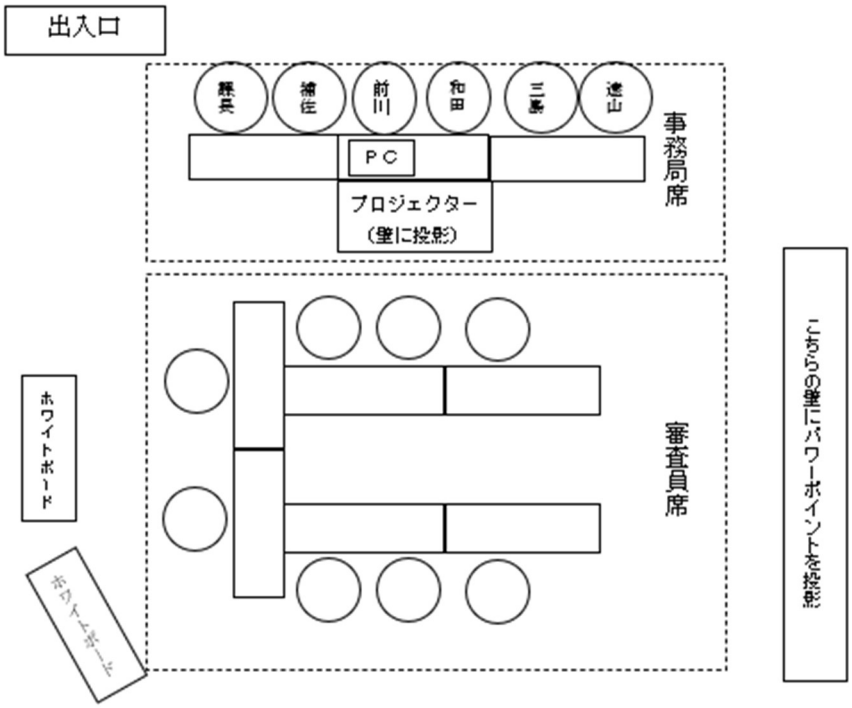
刈谷市社会教育センター
５０２実習室にお集まりください。

9　会場レイアウト

かりや夢ファンド公開審査会　審査会場（市民ボランティア活動センター）



かりや夢ファンド公開審査会　審議室（社会教育センター５０２実習室）



まちづくり活動支援事業補助金　審査シート

提案団体名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　審査員氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

提案事業名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

申請回数	提案順

審査の視点	審査のポイント	審査点数	メモ・質疑事項
①主体性・協働性	課題を自分ごとと捉え、他の主体に依存することなく、自分たちでできることを行おうとしている。 さまざまな市民や団体が参加し、つながる機会をつくっている。	５・４・**３**・２・１	
②公益性	まちの課題や市民のニーズに対応し、多くの市民の利益に貢献することができる。 事業を通して人々の共感を得て、意識を向上させていくことができる。	５・４・**３**・２・１	
③独創性・先駆性	新しい課題やテーマ、視点からの取り組みである。 事業の進め方や手法に工夫があり、団体の特性が活かされている。	５・４・**３**・２・１	
④実現性	事業計画やスケジュール、収支計画が具体的・妥当である。 団体としての組織力があり、事業を効果的に行うことができる。	５・４・**３**・２・１	
⑤発展・継続性	将来的な事業の発展性を検討している。 今後も刈谷で継続した取り組みを行おうとしている。	５・４・**３**・２・１	
	合計点（25点満点）		

総合評価・コメント

「3」を基準点として、採点をお願いいたします。

※審査は１～５の５段階評価で採点します。下記を参考に審査点数欄の点数に丸をつけてください。

５：特に優れている／想定以上の効果が期待できる　　４：優れている／かなり効果が期待できる　　**３：平均的・普通である／一定の効果が期待できる**

２：もう少し努力が必要である／少しは効果が期待できる　　１：努力が必要である／あまり効果が期待できない

資料１－２

令和６年度　かりや夢ファンド補助金申請事業一覧表　　資料１－３

まちづくり活動支援事業補助金

【申請額5万円以下（第２回夢ファンド部会にて審査）】

№.	団体名	代表者名	事業名	回数	事業目的	事業概要	事業費(円)	補助申請額(円)
1	サブロー・ガルテン	渡辺　好子	俳優松原美智子さんの朗読を聞く会	1	子供や市民の方に向けての朗読会を行なうさい、よりお話を理解し、感動を伝えることができるよう、模範的な朗読を聞いて、レベルアップを図る。 お話会ボランティア仲間にも呼びかけ、互いの向上を目指す。	令和7年3月、サブロー・ガルテンが総合文化センターで、会員と読み聞かせボランティア有志を対象に、講師を招いて朗読会を開く。 絵本で、民話「十五の森」ほかの朗読を聞き、人に感動を伝える朗読について話し合う。 後の研鑽のため、録音、録画などの記録を採る。	50,000	25,000
2	亀城わっしょいプロジェクト	林　渚	コネクドームでハーブの育成を通した人々の交流	1	現在コネクドーム西側は、砂利が露出し見た目も良くないため、花壇やコンポストなどを設置し、植物育成を通して人と人の交流のきっかけを作りたい。 また、自然と触れ合うことで公園の新たな価値を見出したい。 ※コネクドーム…亀城公園に設置されている、厨房客室を備えたチャレンジBOX。	地元でブレンドハーブを取り扱うShiroとともに、ドーム西側の使い切れていないスペースをハーブガーデンとして活用する。苗を育て自然を育む場所ができれば、気軽に立寄りハーブを愛でる時間が生まれ、人々の交流が生まれる。ハーブガーデンは、育てるだけでなく、食べられたり、匂いをかいだり、触ったり、飲めたり、五感を通して活用できる。見るだけでなく、感じる、食べられる庭としての活用をしていく。 ワークショップでは、パーマカルチャーガーデン（持続可能な農業）やハーブの生態や効能について学ぶ。パーマカルチャーガーデンのスタートができるようなワークショップを数回開催する。	100,000	50,000
3	Liaison(リエゾン)	森山　良子	保護犬・保護猫チャリティーマルシェ　プ・ア・プ	1	暗く悲しいイメージが強い保護犬、保護猫の問題だが、このマルシェに賛同しご協力いただける保護団体や出展者とともに、マルシェを通じて、人と動物が幸せに暮らしていける提案を楽しく前向きに伝えていきたい。	2025年3月、セントラルパーク（大手公園）にて当チーム主催のチャリティーマルシェを開催予定。 各団体の売り上げは団体の活動費、そして多くの出展者の売り上げの一部は、自身が応援している団体への寄付や物資支援に充てられる。当チームの売り上げは、会場費等の必要経費を引いた金額を各団体に寄付させていただく。 マルシェでは、犬連れの方が多く来場することを想定し、来場者にはペット用の消臭袋を配布、犬のトイレスポットを設置するなど、環境にも配慮していく。	100,000	50,000
4	西三河レインボーフラッグス	神倉　レイ	西三河レインボープライド	1	名古屋レインボープライド、東京レインボープライドを参考に、刈谷市を中心とした西三河で生きづらさを抱えている性的少数者などの生きづらさの改善。	令和7年3月2日（予定）に当会主催で、刈谷市総合文化センターにて当会の対象とする方（対象者・当事者）、またはその支援者に向けて、パネル展示、動画上映により啓蒙したり、相談ブースを設け、対象の方の悩みの声を受け止めたり、ゲストを招いて講演をして頂いたりして、刈谷市内外の市民にアピールすることにより、西三河及びその近辺で支援が必要な方がいることをお知らせするとともに、当事者が少しでも生きやすくする。	100,000	50,000

【申請額２０万円以下（公開審査会にて審査）】

5	スマイルリンク	二宮　康徳	子ども食堂にお祭りを届けよう	2	子ども食堂に通う子どもたちの笑顔の創出。 多くの地域の人が、子ども食堂へ参加、通いやすくなる機会の提供。 子ども食堂の活動への認知、理解度の向上によるボランティアや支援者の増加。 本団体と各子ども食堂の運営団体、その他ボランティア団体との連携強化、親睦を深めることによる新たな公益的な事業の創出。	年4回、本団体が、市内の子ども食堂で、子ども食堂に通う子どもたちをメインターゲットとして地域の子どもたちも含めた、お祭りを提供する。 内容は、射的やわなげ、わたがし作りなどの縁日イベントの開催。 50円（又は子ども食堂で食事利用者は無料）で縁日イベントを体験できる安価設定にする。 地域の方々も参加可能とする事で、子ども食堂に足を運ぶことを躊躇していた方々がお祭りの賑わいで参加しやすい雰囲気を作る。	400,000	200,000
6	刈谷市赤十字奉仕団	西尾　實千恵	赤十字ハートフェスティバルⅢ ～たいせつな未来のために～	2	赤十字奉仕団員の団員としての意識向上と知識のスキルアップ。 刈谷市教育委員会への働きかけ・子どもたちの参加。 各種団体、一般市民の方へ、なお一層の災害への危機感を持ってもらうことと、子どもたちへの地域での支援の啓発と知識の普及。	防災かるたの作成（事前に刈谷市内小学校にお願いし、生徒から５０音の防災に関する文を募集、厳選、イラストを付け作成→学校配布） 【式典当日】 ・式典・かるた文入選者表彰・講演会 ・子どもたち（参加者）と一緒に防災食を作る 　例：耐熱性ビニール袋を使って　など ・体験型防災教室・各種防災ブース・防災セミナー	720,000	200,000
						合計	1,470,000	575,000

ＮＰＯ法人設立支援事業補助金

申請なし